

実験排水処理設備運転管理業務報告書(日報)

業務受任者:

作業日	令和 年 月 日 ()	作業者氏名
	午前 時 ~ 午後 時	

作業内容

(1) 運転管理業務	1) 機器運転状況確認	異常の有無 無 有 ()
	2) 排水処理	処理量 m ³ 流入槽No. 1 2 3
	放流処理	放流量 m ³ 放流槽No. 1 2 3
	H ₀ : 放流前 (FL-高さ) mm	放流量 = (H ₀ - H) * 55.6 / 1000
	H: 放流後 (FL-高さ) mm	=
3) 調質ポンプ運転時間	h No. 1ポンプ	No. 2ポンプ
	中間調質ポンプ運転時間 h	No. 1ポンプ No. 2ポンプ
4) 薬液等の補充	補充作業 無 有 ()	
5) 作業終了後の状況確認	異常の有無 無 有 ()	
(2) 分析業務	1) 水質の分析	異常の有無 無 有 ()
	測定項目 水温 °C	
	pH	
	透明度	処理水: 原水:
	2) 分析計の日常保守	異常の有無 無 有 ()
3) 排水採水立会い	立会い有無 無 有: 市大原水 理研原水 処理水	
(3) 保守管理業務	1) 各現場操作盤、監視盤 及び各計器類の点検	異常の有無 無 有 ()
	2) 機器、計装、電気系統の 点検	異常の有無 無 有 ()
	3) 各機器の日常保守作業	実施有無 無 有: 状況:
	4) 施設、設備の整理整頓 ・清掃	実施有無 無 有:
	5) 補修、交換要否リスト	作成有無 無 有: (添付のこと)
	6) 委託関連業務打合せ等	実施有無 無 有: (打合せ記録添付のこと)
(4) その他関連業務		

放流許可者
除害施設等
管理責任者
資格受認者

横浜市立大学鶴見キャンパス確認

除害施設 管理責任者		

理化学研究所確認

配布ルート: 日報については2部作成し、市大・理研それぞれへ翌日配布する。
市大・理研は必要に応じて協議し、業務受任者へ連絡する。

(様式-2)

公立大学法人横浜市立大学鶴見キャンパス 実験排水処理施設										月報		令和 年月 ~ 平成 年月		担当者印	
期 日		点検員	流入量			放流量			放流水水質 (平均)					備 考	
			透視度 cm	1日平均 流入量m3	月間流入量 m3	1回平均 回数	放流量 m3	月間放流量 m3	PH	色相	臭気	温度 °C	透視度 cm		
平成 年	4月														
	5月														
	6月														
	7月														
	8月														
	9月														
	10月														
	11月														
	12月														
	平成 年	1月													
		2月													
		3月													

横浜市立大学鶴見キャンパス確認

除害施設 管理責任者	担当者	担当者

理化学研究所確認

実験排水処理設備運転管理業務報告書(薬液在庫量)

業務受任者:

	月 日	/ (月)	/ (火)	/ (水)	/ (木)	/ (金)	/ (土)	/ (日)
調査者名								
(1) 実験排水設備・薬品在庫量 L								
塩化第二鉄								
硫酸								
苛性ソーダ								
消石灰								
助剤								
重硫酸ソーダ								
高分子凝集剤								
(2) COD測定装置・薬品在庫量 L								
過マンガン酸カリウム								
シュウ酸ナトリウム								
硝酸銀								
硫酸								
(3) フェノール測定装置・薬品在庫量 L								
洗浄液								
リン酸								
ヘキサシアノ鉄(Ⅲ)酸カリウム								
硫酸銅								
緩衝液								
4-アミノアンチピリン								
(4) 備 考								